

教科	国語	学年	第 2 学年
----	----	----	--------

実施 時期	単元名	時 数	単元の到達目標（小単元 のねらい）	単元のまとまりの評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 学期	1 広がる学びへ	18	<ul style="list-style-type: none"> ●小説を読み、引用して解説したり、考えたことなどを伝え合ったりする。 ●説明や提案など伝えたいことを話したり、それらを聞いて質問や助言などをしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 ●意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。 ●「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●登場人物の設定のしかたなどを積極的に捉え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。 ●進んで意見と根拠の関係を整理しながら聞き、今までの学習を生かして根拠の適切さなどについて検討しようとしている。
	2 多様な視点から	11	<ul style="list-style-type: none"> ●文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えることができる。 ●文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えている。 ●「読むこと」において、文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈している。 ●「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●積極的に文章と図表などを結び付けて内容を解釈し、学習の見通しをもって考えたことを話し合おうとしている。 ●多様な方法で集めた情報を粘り強く整理し、学習の見通しをもって職業ガイドを作ろうとしている。
	3 言葉と向き合う	13	<ul style="list-style-type: none"> ●抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ●文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ●本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●「読むこと」において、観点を明確にして短歌を比較するなどし、表現の効果について考えている。 ●「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ●「書くこと」において、表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる短歌になるように工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●表現の効果について進んで考え、学習の見通しをもって短歌を創作しようとしている。 ●文章を読んで理解したことや考えたことを進んで知識や経験と結び付け、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。
2 学期	4 人間のきずな	15	<ul style="list-style-type: none"> ●登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●話や文章の構成や展開について理解を深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●登場人物の言動の意味について粘り強く考え、今までの学習を生かして作品の印象を伝え合おうとしている。

2 学期				<ul style="list-style-type: none"> ●本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。 ●言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。 ●敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。 ●「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 ●「書くこと」において、読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●文章の構成や表現の効果について進んで考え、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。 ●自分の考えが伝わる文章になるように積極的に工夫し、学習課題に沿って手紙や電子メールを書こうとしている。
	5 論理を捉えて	12	<ul style="list-style-type: none"> ●論説の文章を読み、理解したことや考えたことを説明したり文章にまとめたりする。 ●多様な考えができる事柄について意見を述べるなど、自分の考えを書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ●意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●「読むこと」において、文章の構成や論理の展開について考えている。 ●「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ●「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。 ●「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●論理の展開について粘り強く吟味し、学習の見通しをもって筆者の主張に対する自分の考えを文章にまとめようとしている。 ●粘り強く根拠の適切さを考え、学習の見通しをもって意見文を書こうとしている。
	6 いにしへの心を訪ねる	10	<ul style="list-style-type: none"> ●古典作品などを読み、引用して解説したり、考えたことなどを伝え合ったりする。 ●多様な考えができる事柄について意見を述べるなど、自分の考えを書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ●作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 ●現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの方や考え方を知っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 ●「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ●「読むこと」において、観点を明確にして漢詩を比較するなどし、漢詩の構成や表現の効果について考えている。 ●「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●進んで古典に表れたものの方や考え方を知り、今までの学習を生かして朗読しようとしている。 ●登場人物の言動の意味について進んで考え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。 ●積極的に知識や経験と結び付けて考えを広げたり深めたりし、学習の見通しをもって文章を書こうとしている。 ●進んで漢詩の構成や表現の効果を考え、今までの学習を生かして朗読しようとしている。

2 学期	7 価値を語る	15	<ul style="list-style-type: none"> ●観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えることができる。 ●言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。 ●「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●進んで観点を明確にして文章を比較し、学習の見通しをもって考えたことを文章にまとめようとしている。
3 学期	8 表現を見つめる	28	<ul style="list-style-type: none"> ●文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 ●言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 ●「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 ●「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 ●「書くこと」において、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●登場人物の言動の意味などについて粘り強く考え、学習の見通しをもって作品の魅力や文章にまとめようとしている。 ●粘り強く描写を工夫し、学習の見通しをもって物語を創作しようとしている。